

# デイサービスセンター健楽園

## 「介護予防・日常生活支援総合事業指定第1号事業（通所型サービス）」

### 重要事項説明書

当事業所は介護保険の指定を受けています  
(山形県指定 第0670700319号)

当事業所はご契約者に対して鶴岡市介護予防・日常生活支援総合事業における通所型サービス（現行相当）を提供します。事業所の概要や提供されるサービスの内容、契約上のご注意いただきたいことを次のとおり説明します。

#### 目 次

1	事業者	1
2	事業所の概要	2
3	職員の配置状況	3
4	当事業所が提供するサービスと利用料金	3
5	サービス提供における事業者の義務	6
6	サービスの利用に関する留意事項	7
7	損害賠償について	7
8	サービス利用をやめる場合	7
9	事故発生時の対応	8
10	非常災害対策	8
11	虐待の防止について	8
12	衛生管理	9
13	業務継続計画の策定等について	9
14	苦情の受付について	9
15	福祉サービス第三者評価実施	10

#### 1 事業者

- (1) 法人名 社会福祉法人一幸会
- (2) 法人所在地 鶴岡市美原町4番40号
- (3) 電話番号 0235—25—2881(代表)
- (4) 代表者氏名 理事長 北楯 祥子
- (5) 設立年月日 平成元年6月13日

(6) 事業者が行っている業務

介護老人福祉施設池幸園	指定介護老人福祉施設サービス
池幸園ショートステイみはら (空床型)	指定短期入所生活介護 指定介護予防短期入所生活介護
サテライト池幸園	指定地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
池幸園ショートステイ	指定短期入所生活介護 指定介護予防短期入所生活介護
デイサービスセンター健楽園	指定通所介護 鶴岡市通所型サービス（現行相当）
健楽園ホームヘルパーセンター	指定訪問介護 鶴岡市訪問型サービス（現行相当・サービスA） 指定障がい福祉サービス（居宅介護重度訪問介護）
健楽園居宅介護支援センター みはら	指定居宅介護支援
健楽園地域包括支援センター	鶴岡市委託事業・指定介護予防支援
小規模多機能型居宅介護支援施設 健楽園「つどい」	指定小規模多機能型居宅介護 指定介護予防小規模多機能型居宅介護
さん・陽光	登録サービス付き高齢者向け住宅

## 2 事業所の概要

- (1) 事業所の種類 指定介護予防通所介護事業所・平成18年3月14日指定  
山形県知事・指令庄総福第244号
- (2) 事業の目的 要支援状態等である利用者が、その有する能力に応じ、可能な限り居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、生活の質の確保及び向上を図るとともに、安心して日常生活を過ごすことができるよう、介護予防通所介護相当サービスを提供することを目的とします。
- (3) 事業所の名称 デイサービスセンター健楽園
- (4) 事業所の所在地 鶴岡市美原町4番40号
- (5) 電話番号 0235-25-2881  
FAX 0235-25-2882
- (6) 事業所長名 園長 長南 和彦
- (7) 事業所の運営方針 ・事業者は、利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービスの提供に努めます。  
・事業の実施に当たっては、地域との結びつきを重視し、鶴岡市、地域包括支援センター、他のサービス事業者、保健医療サービス及び福祉サービスを提供する者との連携に努めます。  
・通所型サービス（現行相当）の提供の終了に際しては、利用者又はその家族に対して適切な指導を行うとともに、関係機関への情報の提供を行います。  
・上記のほか、鶴岡市が定める基準及びその他の関係法令等の内容を遵守し、事業を実施します。

(8)開設年月日 平成 29 年 4 月 1 日

(9)営業日及び営業時間

営業日	月曜日～土曜日まで (ただし、1月1日～3日は休みます)
営業時間	午前 8 時 30 分から午後 5 時 30 分まで
サービス提供時間	午前 9 時から午後 3 時 30 分まで

(10)利用定員 月曜日から土曜日 25 人 (介護含む)

(11)通常の事業の実施地域 鶴岡市の第 1 から第 6 学区及び斎地区、黄金地区、大泉地区、湯田川地区

### 3 職員の配置状況

当事業所では、ご契約者に対して通所型サービス（現行相当）を提供する職員として以下の職種の職員を配置します。

<主な職員の配置状況>※職員の配置については、指定基準を遵守しています。

職 種	従 業 員 数	勤 務 体 制
1 事業所長(健康園長)	1 名	午前 8 時 30 分～午後 5 時 30 分
2 生活相談員	2 名以上	午前 8 時 30 分～午後 5 時 30 分
3 介護員 (介護福祉士)	4 名以上	午前 8 時～午後 6 時
4 看護員 (機能訓練指導員)	2 名以上	午前 8 時 30 分～午後 5 時 30 分
5 機能訓練指導員	3 名以上 (加算による)	午前 8 時 30 分～午後 5 時 30 分

<機能訓練強化の取組み>

機能訓練指導員により、適切な運動処方で心身機能・運動能力の維持・向上を図ることを目的に、利用者の身体状況によりリハビリを行います。

### 4 当事業所が提供するサービスと利用料金

当事業所では、ご契約者に対して以下のサービスを提供します。

(1)介護保険の給付の対象となるサービス

以下のサービスについては、自己負担分を除く額が、介護保険から給付されます。

自己負担分は介護保険被保険者証及び介護保険負担割合証に記載の通りとなります。

<サービスの概要>

①食事（但し、食材料費及び調理に係る費用に相当する額は、別途いただきます。）

★当事業所では、管理栄養士の立てる献立表により、栄養並びにご契約者の身体状況及び嗜好を考慮した食事を提供します。

(食事時間) 昼食：午後 1 2 時から午後 1 時



3 サービス利用に係る自己負担額（2割）	3,596 円	7,242 円
----------------------	---------	---------

【通所型独自サービス利用料金に加算する額、1ヶ月あたり】

加算額は通所型独自サービス1回数と同じ。

【市町村民税非課税のご契約者】

世帯全員が市町村民税非課税のご契約者の場合は、サービス利用料金の自己負担額及び食費の負担が軽減されます。

ア サービス利用料金の減額

「社会福祉法人等利用者負担軽減確認証」を提示したご契約者は、サービス利用料金の自己負担額について、確認証に記載の減額割合に基づき、自己負担額を軽減します。

(2) 介護保険の給付対象とならないサービス

以下のサービスは、利用料金の全額がご契約者の負担となります。

<サービスの概要と利用料金>

① 食事の提供に要する費用

ご契約者に提供する食事に要する費用です。

料金：1回につき 昼食…700 円

ただし、世帯全員が市町村民税非課税のご契約者については、上記のように負担額が軽減されます。

ご契約者の希望に基づいて特別な食事を提供しますが、要した費用の全額が自己負担となります。

② 理容サービス

理容サービスのご希望があった場合、理容師の出張による理髪(調髪、カット、顔剃り等)をご利用いただけるよう、施設が理容師を無料で手配致します。

\*サービス利用料は直接理容師へお支払い下さい。

③ その他の料金

趣味活動の材料費、レクリエーション費用等も含め、日常生活においても通常必要となる費用については、ご契約者の自己負担となります。

(3) 利用料金のお支払い方法

①前記(1)、(2)の利用料（利用者負担分の金額）は、1ヶ月ごとにまとめて請求しますので、翌月 26 日までに以下の方法でお支払いください。

ア 契約者が指定する金融機関の口座から引き落としによる支払いとなります。

イ 利用月の翌月 26 日に振替をします。

※引き落とし手数料として別途ご負担いただきます。

★ 25 日まで振替金額の入金をして下さい。

★ 祝祭日等で金融機関が振替業務を休業している場合は、翌営業日となります。

②趣味活動の材料費、レクリエーション費用等は、そのつど現金による支払いとなります。

#### (4)利用の中止、変更、追加

○利用予定日の前に、ご契約者の都合により、通所型サービス(現行相当)の利用を中止又は変更、もしくは新たなサービスの利用を追加することができます。この場合には、サービスの実施日の前日午後5時までには事業者申し出て下さい。

○利用中止の申し出が利用予定日の前日午後5時まででない場合、取消料として下記の料金をお支払いいただきます。

利用前日午後5時まで申し出があった場合	無料
利用前日午後5時まで申し出がなかった場合	昼食代 700円

○サービス利用の変更・追加の申し出に対して、事業所の稼働状況によりご契約者の希望する期間にサービスの提供ができない場合は、他の利用可能日時をご契約者に提示して協議します。

○ご契約者がサービスを利用している期間中でも、利用を中止することができます。その場合、既に実施されたサービスに係る利用料金はお支払いいただきます。

## 5 サービス提供における事業者の義務

当事業所では、ご契約者に対してサービスを提供するにあたって、次のことを守ります。

- ①ご契約者の生命、身体、財産の安全確保に配慮します。
- ②ご契約者の体調、健康状態から見て必要な場合には、医師又は看護職員と連携の上、ご契約者から聴取、確認します。
- ③ご契約者に提供したサービスについて記録を作成し、5年間保管するとともに、ご契約者又は代理人の請求に応じて閲覧させ、複写物を交付します。
- ④ご契約者に対する身体拘束その他行動を制限する行為を行いません。  
ただし、ご契約者又は他の利用者等の生命、身体を保護するため緊急やむを得ない場合には、記録するなど、適正な手続きにより身体等を拘束する場合があります。
- ⑤ご契約者へのサービス提供時において、ご契約者に病状の急変が生じた場合その他必要な場合には、速やかに主治医又はあらかじめ定めた協力医療機関への連絡を行う等必要な措置を講じます。
- ⑥事業者及びサービス従事者又は従業員は、サービスを提供するにあたって知り得たご契約者又はご家族等に関する事項を正当な理由なく、第三者に漏洩しません。(守秘義務)  
ただし、ご契約者に緊急な医療上の必要性がある場合には、医療機関等にご契約者の心身等の情報を提供します。  
また、ご契約者との契約の終了に伴う援助を行う際には、あらかじめ文書にて、ご契約者の同意を得ます。

## 6 サービスの利用に関する留意事項

当事業所のご利用に当たって、サービスを利用されているご利用者全員の快適性、安全性を確保するため、下記の事項をお守り下さい。

### ① 施設・設備の使用上の注意

- ア 施設、敷地を本来の用途に従って利用して下さい。
- イ 故意に、又はわずかな注意を払えば避けられたにもかかわらず、施設、設備を壊したり、汚したりした場合には、ご契約者から自己負担によって原状に復していただくか、又は相当の代価をお支払いいただく場合があります。
- ウ 当事業所の従業員や他のご利用者に対し、迷惑を及ぼすような宗教活動、政治活動、営利活動を行うことはできません。
- エ 事業所内においては、他のご利用者との物の交換はできません。
- オ 事業所内に金銭や食料品の持ち込みはできません。ただし、特別な事情がある場合には、ご相談下さい。
- カ 事業所内では喫煙はできません。

## 7 損害賠償について

当事業所において、事業者の責任によりご契約者に生じた損害については、事業者は速やかにその損害を賠償いたします。

守秘義務に違反した場合も同様とします。

ただし、その損害の発生について、ご契約者に故意又は過失が認められる場合には、ご契約者の置かれた心身の状況を考慮して相当と認められる時に限り、事業者の損害賠償を減じる場合があります。

## 8 サービス利用をやめる場合(契約の終了について)

契約期間中は、以下のような事由がない限り、継続してサービスを利用することができます。仮に以下のような事項に該当するに至った場合には、当事業所との契約は終了します。

- ①ご契約者が死亡した場合
- ②要介護認定によりご契約者の心身の状況が自立と判定された場合
- ③事業所が解散した場合、破産した場合又はやむを得ない事由により事業所を閉鎖した場合
- ④施設の滅失や重大な毀損により、ご契約者に対するサービスの提供が不可能になった場合
- ⑤当事業所が介護保険の指定を取り消された場合又は指定を辞退した場合
- ⑥ご契約者から解約又は契約解除の申し出があった場合（詳細は以下をご参照下さい。）
- ⑦事業者から契約解除を申し出た場合（詳細は以下をご参照下さい。）

### (1) ご契約者からの解約・契約解除の申し出

契約期間中は、ご契約者から利用契約を解約することができます。

その場合には、契約終了を希望する日の2日前までに解約届出書をご提出下さい。

ただし、以下の場合には、即時に契約を解約・解除することができます。

- ①介護保険給付対象外サービスの利用料金の変更に同意できない場合
- ②ご契約者が長期入院した場合
- ③ご契約者の「居宅サービス計画(ケアプラン)」が変更された場合
- ④事業者もしくはサービス従事者が正当な理由なく、ご契約者との契約に定める通所型サービス(現行相当)を実施しない場合
- ⑤事業者もしくはサービス従事者が守秘義務に違反した場合
- ⑥事業者もしくはサービス従事者が故意又は過失によりご契約者の身体・財物・信用等を傷つけ、又は著しい不信行為、その他この契約を継続しがたい重大な事情が認められ場合
- ⑦他の利用者がご契約者の身体・財物・信用等を傷つけた場合もしくは傷つける恐れがある場合において、事業者が適切な対応をとらない場合

(2) 事業者からの契約解除の申し出

以下の事項に該当する場合には、この契約を解除させていただくことがあります。

- ①ご契約者が、契約締結時にその心身の状況及び病歴等の重要事項について、故意にこれを告げず、又は不実の告知を行い、その結果この契約を継続しがたい重大な事情が認められる場合
- ②ご契約者による、サービス利用料金の支払いが3ヶ月以上遅延し、相当の期間を定めた催告にもかかわらずこれが支払われない場合
- ③ご契約者が、故意又は重大な過失により事業者又はサービス従事者もしくは他の利用者等の生命・身体・信用等を傷つけ、又は著しい不信行為を行うことなどによって、この契約を継続しがたい重大な事情を生じさせた場合
- ④入院期間が3ヶ月を超える場合

(3) 契約の終了に伴う援助

契約が終了する場合には、事業者はご契約者の心身の状況、置かれている環境等を勘案し、必要な援助を行うよう努めます。

## 9 事故発生時の対応

- (1)利用者に対する介護予防通所介護サービスの提供により、事故が発生した場合は、すみやかに利用者の家族等に連絡を行うとともに、必要な措置を講じます。
- (2)事故防止のため、委員会等において転倒、転落、誤飲、誤嚥、無断離脱などについて、具体的な事故防止の対策を関係職員に周知徹底すると共に、事故が生じた際にはその原因を解明し、対策を講じます。
- (3)利用者に対する介護予防通所介護の提供により賠償すべき事故が発生した場合は、損害賠償を速やかに行います。但し利用者の責に起因した事故の場合はその範囲ではありません。

## 10 非常災害対策

- (1)当事業所は、非常災害に関する具体的計画を立て、非常災害時の関係機関への通報及び連携体制を整備し、それらを定期的に従業員に周知するとともに、定期的に避難訓練、救出訓練その他必要な訓練を行います。

(2)当事業所は、前項に規定する訓練の実施に当たって、地域住民の参加が得られるよう連携に努めます。

### 11 虐待の防止について

当事業所は、利用者の人権の擁護、虐待の発生又はその再発を防止するため、必要な措置を講じます。

### 12 衛生管理

当事業所は、施設において感染症又は食中毒が発生し、又はまん延しないよう必要な措置を講じます。

### 13 業務継続計画の策定等について

- (1)当事業所は、感染症や非常災害の発生時において、利用者に対する指定通所介護サービスの提供を継続的に実施するための、及び非常時の体制で早期に業務再開を図るための計画（「業務継続計画」）を策定し、当該業務継続計画に従い、必要な措置を講じます。
- (2)当事業所は、従業員に対し、業務継続計画について周知するとともに、必要な研修及び訓練を定期的に実施します。
- (3)当事業所は、定期的に業務継続計画の見直しを行い、必要に応じて業務継続計画の変更を行います。

### 14 苦情の受付について

(1)苦情の受付 当事業所に対する苦情やご相談は、以下の専用窓口で受け付けます。

- 苦情受付窓口(担当者) 職氏名 副主任 難波 恵美子
- 受付時間 午前 8 時 30 分から午後 5 時 30 分まで（月曜日から金曜日まで）  
連絡先 電話番号 0235-25-2881(代表)
- 受付方法 電話・面接等

\*担当者が不在の場合は、事業所事務所までお申し出下さい。

苦情解決責任者を園長とし、苦情が出された場合は、責任をもって対応いたします。

また、当法人では、苦情解決第三者委員もおりますので、いつでもご相談を受け付けることができます。

#### (2)行政機関その他苦情受付機関

鶴岡市役所、健康福祉部 長寿介護課	所在地 鶴岡市馬場町 9 番 25 号 電話番号 0235-25-2111(代表) 受付時間 午前 8 時 30 分から午後 5 時まで 月曜日から金曜日まで
山形県国民健康保険団体 連合会	所在地 山形県寒河江市大字寒河江字久保 6 番地 電話番号 0237-87-8006 受付時間 午前 8 時 30 分から午後 5 時まで 月曜日から金曜日まで

山形県福祉サービス運営 適正委員会（社会福祉法人 山形県社会福祉協議会）	所在地 山形市小白川町2丁目3番31号 電話番号 023-626-1755 受付時間 午前9時00分から午後4時まで 月曜日から金曜日まで
--	--

#### 15 福祉サービス第三者評価実施

項 目	内 容
(1) 実施の有無	有 ・ (無)
(2) 実施年月日(直近実施日)	令和 年 月 日
(3) 実施した評価期間	
(4) 評価期間の開示状況	